

## 三敷幼稚園

三敷幼稚園は、岡山市の中心部に位置し、東に操山、西に旭川や後楽園を望み、四季折々の豊かな自然を身近に感じることのできる恵まれた環境にあります。創立91周年を迎え、教育目標である「心豊かで、笑顔あふれる 三敷の子ども」のもと、園児82名がのびのびと元気に園生活を送っています。

園内の畑では地域の方にご協力いただきながら季節の野菜を育て、カレーパーティーや焼き芋パーティーを楽しんでいます。年間を通してグランドゴルフを指導していただいたり、三敷さわやかパトロール隊の方による安全教室をしていただいたりもしています。また、中学校区の保幼小中ともふれ合いや共通の体験活動をする中で、子ども達は地域の人や学校園とのかわりを楽しみ、親しみの気持ちを深めています。

総務部は主に人権研修会や親子鑑賞会、PTAお楽しみ会の企画運営、事業部はバザーや花マケットの企画運営などを行っています。広報部は各イベントの写真撮影、その写真を基にした新聞やアルバム作成、交通部は交通安全や交通安全母の会への参加など、各部が園行事のお手伝いや園外活動を行っています。部員以外の方はスタッフとして参加し、保護者全員で園行事に携わっています。



カレーパーティー。おいしいな！

## 野谷幼稚園

野谷幼稚園は、岡山市北端に位置し、北は山に囲まれ、南は笹が瀬川の流れと共に平地が開け、田畑の多い自然豊かな地域です。

「笑顔いっぱい野谷っ子」の教育目標のもと、15名の園児がのびのびと元気に園生活を送っています。

本園では、地域とのかかわりを大切にしており、学区の小学校や保育園と、運動会や焼き芋パーティーやとんぼ会等で交流をしたり、地域の方々のご厚意で、葛狩りやマスカット狩り、梨狩りをさせていただいたりしています。

また、園内で育てた野菜を使ってカレーパーティーをしたり、カブトムシや蚕を幼虫から育てたり、おたまじゃくしを力エルになるまで育てたりと、様々な体験をする中で、「野谷の自然や美しい環境、優しい人々にふれ、命を大切に育てる心」を育むことに取り組んでいます。



このマスカットがおいしそう！

本園のPTAは、総務部・事業部・広報部・交通部に分かれ、保護者全員が担っています。自己紹介冊子「ももたろう」の発行、夏祭りやバザー、あいさつ運動や園外パトロール、年度末にはお別れ会など、みんなで協力しながら和気あいあいと活動しています。

千種認定こども園  
今年度より千種幼稚園と万富保育園が一つになり、千種認定こども園が開園しました。教育目標である「心豊かでたくましい子どもの育成」げんき・やるき・ゆづき」のもと、園児たちはのびのびと元気に過ごしています。

本園では地域の方に畑を貸していただき、サツマイモの苗植え・収穫をしています。地域ボランティアの方々のご指導のもと、今年もたくさん収穫することができました。各家庭で料理したり、絵を描いたり、園児たちは収穫の喜びを感じることができています。

みんなで植えたおとも、たくさん穫れたよ！



## 第25回

見て、みて★  
聞いてえ～!!

各ブロックより1園をピックアップしPTA活動を中心に各園からのホットな話題をお届けしています。

## 陵南幼稚園

陵南幼稚園は、岡山市の西部、緑豊かな吉備の中山の南に位置しています。「心豊かでたくましく生きる子どもの育成」を教育目標に、先生方や地域の皆さまに見守られ、子ども達は日々、元気いっぱい園生活を送っています。

春にはれんげ摘み、夏には地域の祭りに参加し、秋には近くの山にどんぐりを拾いに行きます。月に1回、登園時に、園門前で地域の方が園児たちと「おはよう」と元気な声であいさつを交わしてくれます。また、近隣の小学校との交流も子ども達にはよい刺激となっています。こうした自然や地域の方々とのふれ合いの中で、子ども達が地域に愛着を持ち、心豊かに成長しています。

このことを保護者として大変うれしく感じています。PTAは、執行部・広報文化部・事業部・交通部・学級委員会・教養部からなり、本年度は保護者対象の講座の開催、園行事の手伝い、PTA新聞や卒業文集の作成、交通安全教室や旗当番の実施などを各部が主体となって行いました。陵南幼稚園としては最後のバザーも天候にも恵まれ、無事終わることができました。また、全ての保護者がいづれかの部に部員として属し、活動を手伝いました。



マナビと元気にあいさつできたよ！

今後、認定こども園への移行に伴って、どのようなPTA活動を行っていくのか模索中ではありますが、子ども達へのよい環境を整えるとともに、どの保護者も楽しく無理なく参加・協力できるPTAを目指していきたいと思っています。



大きな舞台でかっこいい姿を見せてくれました

## 福田幼稚園

福田幼稚園は、岡山市西南部に位置し、「水の郷(さと)」と呼ばれ古くから農業を中心に栄えた地域で、今もその名残りをとどめ田園風景が見られます。今年度は園児83名が「元気な子・やさしい子・かんがえる子」を目標に、毎日ののびのびと園生活を送り、園の近くを通りかかるといつも元気な笑い声が聞こえてきます。園庭には、四季折々の花や野菜が植えられ、年長児が毎朝水やりをしています。そして、3学期になると年少児がその姿を見て自分で植えたいこの苗に水やりをしながら春に実をつけるのを楽しみに待ちます。PTA活動は、6つの部に分かれており、皆で協力しながら楽しく活動しています。福田学区は地域のつながりが深く、夏は「夏まつりふくた」、冬は「3世代キラリ交流会」と楽しい行事がたくさんあります。秋には、幼・小・中PTA合同で「福田っ子ふれあい祭り」が行われ、幼稚園はスライム作りやクイズラリーなどのお店を出し、園児と一緒ににぎやかな一日を過ごします。同時開催の音楽祭では、年長児有志によるステージ発表もあり、歌とおどりを園児たちのお手製の衣装で披露し、とても貴重な体験をすることができました。こうした幼・小・中PTAの連携は、地域の中で自立した子どもを育てるためにとても重要であり、恵まれた環境だと思っています。これからも「さらにかがやく福田っ子」が健やかに育つよう、保護者と先生方、そして地域の方々とのつながりを大切に、子ども達を見守り続けていきたいと思っています。

## 編集にあたって

これまで幼稚園にかかわることが少なくPTA活動などよく分らないこともありましたが、本年度、市幼こP連の役員として様々な活動に参加し、とても貴重な経験をさせていただき、幼稚園は市の教育関係、地域の方々、たくさんの方に支えられていることが分かりました。今後の活動に活かしていきたいです。

皆様のご協力のおかげで「かけはし73号」が発行できましたことに感謝いたします。ありがとうございました。

芳明幼稚園 牧野 健一